



大分市立
鴛野小学校
学校だより

鴛野小通信

令和2年
9月10日(木)
NO. 18
発行者: 板井勝博



台風9・10号何事でもありませんでしたか

台風9号・10号と一週間の内に2つの台風がやってきた先週。特に10号は何度も警報が出されたので早くから襲来に備えていた人が多かったようです。

私は6日の開店時に近所のホームセンターに行ったところ、すでに駐車場は満杯。店内は多くの客でごった返していました。みなさん買っているのはガムテープ、養生テープ、ビニルシートなど防災用品ばかりでした。

幸い鴛野小学校の校舎・運動場は目立った被害はありませんでした。

まだまだ台風シーズンは続きます。学校としても子どもたちの安全を第一に考え対処したいと思います。



修学旅行のコース決定

新型コロナウイルスの感染防止のため今年度の修学旅行は県外一泊二日のコースから県内日帰りコースに変更になりました。

9月3日のオープンスクールの日、6年生の保護者向けに修学旅行説明会が開かれ、日帰りコースが決定しましたのでお知らせします。

【午前】



じょういいちごう えんたいごう
城井一号掩体壕史跡公園

*太平洋戦争時代の旧宇佐海軍航空隊関係の戦争遺跡。掩体壕とは戦闘機などを敵の攻撃から守るための格納庫。

**大分県立歴史博物館
宇佐風土記の丘**

*大分県の歴史文化が学べる施設。館内には富貴寺の実物大模型も展示。



【午後】



城島高原パーク

*ご存知、城島高原パーク。別府市の城島高原にある遊園地。木製コースタージュピターが有名。

アフリカンサファリに行ってきました

1年生とアフリカンサファリへ行ってきました。子どもたちは、朝から大はしゃぎ。初めての遠足です。無理もありません。

バスがトンネルに入り、車内が暗くなると「よる～！よる～！」

トンネルを抜け、明るくなると「あさ～！あさ～！」

別府湾が見えてくると

♪ うーみーは ひろいな
おおいな～ ♪

と歌い出すほどです。

サファリに到着すると曇り空でしたが、適度な風もあり、とても気持ちのよい天候でした。

私は小学校教諭時代1年生の担任経験がなく、昨年度まで中学校勤務だったため、1年生の見学遠足引率は初めての経験でした。私にとって1年生の可愛さ、素直さ、元気よさに圧倒された一日でした。

ライオン、トラ、キリン、バッファロー、サイ、ラクダなどの動物を間近

で見た迫力。モルモットの

体の温かさ。仔馬の

心臓の音。どれも強烈な

体験として1年生の

心に残ったことと思います。



「おしのん」と一緒にガンバロー！

鴛野小学校のみなさん、運動会まで3週間となりましたね。まだまだ暑さが続きますが、無理をしないようにがんばりましょう。「おしのん」も運動会バージョンで体操服となりました。みなさんと一緒に運動会の成功をめざしてがんばりますよ。



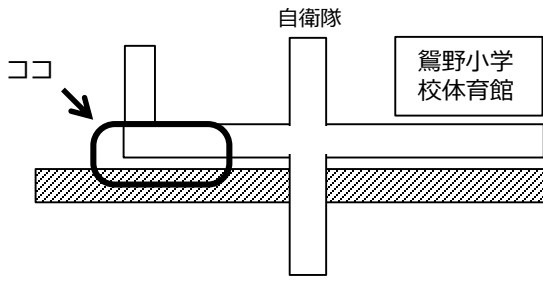
ボクたちと
いっしょに
ガンバロー



思い出に
残る運動会
にしようね

ハチが飛びまわっていた意外な理由

朝の交通指導をしていると子どもが「校長先生、角のカーブミラーのところにハチが何匹か飛んできたよ。」と言ってきたことが何回かありました。



そのたびに見に行きますがハチはいません。ハチの巣も見当たりません。場所は上図の太枠のところ。道路と川の間には竹や雑草、ツル性植物が密集して生えています。

先週の金曜日の朝もハチがいたというのですぐに行ってみました。今度は飛んでいるスズメバチを発見。刺激しないように、そっと見ていると小さな白い花にとまりました。そこで、ピンとききました。

「ハチが飛び回っていた理由はこれかも？」

以前、ネットでスズメバチが大好きな花を調べたことがあるからです。

その小さな白い花を一本折って学校に持ち帰りました。そして、調べてみるとやはり…勘はあたっていました。その花はノブドウでした。スズメバチが大好きな花と説明されています。



ノブドウの花の蜜を吸うヒメスズメバチ
(写真は「都市のスズメバチより」引用)

スズメバチといえば凶暴なハチのイメージがありますが、ノブドウの花に来ているときは蜜を吸うのに一生懸命で危険性はあまりないようです。(とはいってもいつ豹変するかわかりませんから近づいてはいけません。)

私も調べて初めてわかりましたが、ノブドウの花は蜜が多くスズメバチの短い舌でも舐めやすい

のだとか。スズメバチの他にもいろいろな種類のハチや昆虫が寄ってくるといいます。

また、スズメバチなどのハチが多く寄ってくる植物は他にもヤブガラシやホソバヒイラギナンテンなどがあり、いずれも小さな白っぽい花がいくつも集まったような花です。

ということで、ノブドウには悪いのですが咲いている花を全部摘み取り、スズメバチなどの危険生物が近寄らないようにしました。これでしばらくは安心でしょう。



先週の「鴛野小通信」にモンクロシャチホコは昆虫食大好きな人の中では評判の食材であるということを書きました。その後、調べていたら、なんとモンクロシャチホコのフンも絶品であると紹介されていました。なんでもフンを集めてお茶を淹れるのだとか。美味しいらしいです。(何度も言いますが鴛野小学校のみなさんは絶対に真似しないでくださいね。)

さて、モンクロシャチホコの姿を見て危険な毛虫だと思っていた方がほとんどのようです。私も一昨年まではそう思っていました。見た目では判断できないということです。

ここで本当に危険な毛虫を紹介します。鴛野小学校にも今後、発生する可能性があります。

右の写真は以前にも紹介したチャドクガです。主にツバキ、サザンカお茶の木などに発生します。毛に毒があり激しい痒みを発症します。風で飛ばされた毛にも注意です。鴛野小学校にもサザンカの木がたくさん植わっていますから要注意です。定期的に見回りをしたいと思います。



チャドクガ



イラガ

その下の写真はイラガ。主にカキ、ナシ、ウメの木などに発生します。鴛野小学校にはウメの木が3本あるだけですが危険なことには変わりありません。刺されると猛烈な痛みがあります。

子どもたちを見ていると積極的に木々に触れる子はいないようですが、注意するにこしたことはありません。